



2026年4月20日

各位

会社名 Hm c o mm株式会社
代表者名 代表取締役社長 CEO 三本 幸司
(コード:265A、東証グロース市場)
問合せ先 取締役常務執行役員 CFO 土屋 学
(TEL. 03-6550-9830)

(開示事項の経過) 一時会計監査人の選任に関するお知らせ

当社は、2026年3月27日付の「(開示事項の経過) 公認会計士等の異動に関するお知らせ」において、同日開催の当社第14回定時株主総会における第3号議案「会計監査人選任の件」を取り下げたことをお知らせいたしました。

その後、当社では、新たな会計監査人の選任を進め、2026年4月20日開催の監査役会において、会社法第346条第4項及び第6項の規定に基づき、監査法人銀河を一時会計監査人として選任することを決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、金融商品取引法第193条の2第1項及び第2項の監査証明等を行う公認会計士等につきましても、同様に異動いたします。

記

1. 異動年月日

2026年4月20日

2. 就任する一時会計監査人の概要

①名称	監査法人銀河
②所在地	札幌市中央区南一条西7丁目12-6 パークアベニュービル6階
③業務執行社員の氏名	柄澤 明 岩澤 浩司
④公認会計士法に基づく上場会社等監査人登録制度への登録状況	登録されております。

3. 一時会計監査人を上記2.に記載する者とした理由及び経緯

当社は、2026年3月2日付「会計監査人の異動に関するお知らせ」にて公表いたしました通り、新たな会計監査人として東陽監査法人を候補者としておりました。しかしながら、2026年3月27日付「(開示事項の経過) 公認会計士等の異動に関するお知らせ」および2026年4月3日付「(開示事項の経過) 会計監査人の選任に関する補足説明および今後の対応について」にてお知らせした通り、株主総会前日(2026年3月26日)の21時頃に東陽監査法人より受嘱辞退の連絡を受けたため、選任議案の取り下げを決定いたしました。また、当社が新たな会計監査人として東陽監査法人を候補者としていたことから、前任の会計監査人であったEY新日本有限責任監査法人は本総会終結の時をもって退任したため、結果として会計監査人が不在となっており、当社は速やかな監査体制の構築に向けて一時会計監査人の選任を進めてまいりました。

今般、2026年4月20日開催の監査役会において監査法人銀河を候補者として選定し、同法人より就任承諾を得たため、一時会計監査人として選任するものであります。

当社監査役会が監査法人銀河を一時会計監査人として決定した理由は、当社の事業規模に適した会計監査人であり、また、専門性、独立性、品質管理体制および監査実施体制が適切に整備されており、当社の会計監査を適正に遂行できる体制が整っていると判断したためであります。また、当社の適時適切な情報開示を確保する観点からも、同法人による監査体制の構築が最適であると判断し、同法人を一時会計監査人として選任することに決定いたしました。

4. 3. の理由及び経緯に対する意見

(1) 監査役会の意見

妥当であると判断しております。

5. 当社の会計処理の適正性について

今回の会計監査人の選任プロセスの遅延に関連し、株主、投資家をはじめとする関係者の皆様には多大なご心配をおかけしております。

本件に関し、一部の株主及び投資家の皆様から、当社の会計処理の適正性を不安視する声をいただいておりますが、当社は適正な決算を行っているものと認識しております。また、今回の会計監査人の異動および選任の過程において、当社の会計処理の妥当性を損なうような重大な指摘や、不適切な会計処理の疑義に関する具体的な言及を受けた事実はありません。

当社は、新たに就任する一時会計監査人と緊密に連携し、今まで同様、会計情報の透明性確保に全力を挙げて取り組んでまいります。

以 上